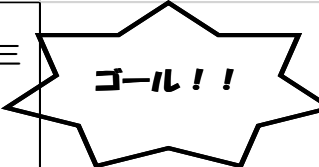


教材名	オリジナルすごろく		紹介者	城南小学校
スタート	四つ すすむ	「あ」のつく県名を二つ言おう。	一回 休み	もう一回サイコロをふる。
				「読書」は、なんと読む？
	三つ もどる	文 は、なんの地図記号？	ふりだしにもどる	コルクでせんをしたペットボトルをあたためると、コルクはどうなる？
	岡崎市の 特産品 といえば？			
	「追加」は なんと読む？	夏野菜を一つ 言おう。	大豆の加工品を三つ言おう。	
教材の紹介	<p>*おすすめのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すごろくを楽しみながら、授業の復習ができる。</li> <li>・手作りなので、個別の課題に対応したものができる。</li> <li>・教科学習の中での課題であるが、目先が変わることで、新鮮な気持ちで取り組むことができる。</li> </ul>			
製作・ 入手方法等	<p>*準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手作りすごろく</li> <li>・さいころ</li> </ul>			
子どもの 反応等	<p>・自閉症の児童が、勉強に集中できないとき、「すごろくを作りたい」と行った事から、手作りのすごろくを作り、それで遊んだことで気分転換をしたことがあった。それをヒントに学習課題につなげてみたところ、多くの児童が喜んで取り組むことができた。教室中を使ってすごろくを作ったときには、全員が熱中して自ら問題を作ったのは印象的であった。</p>			